



最新のAESSEAL®システムにより大幅なコスト削減

米国中西部のトウモロコシ製粉会社は、最新の AESSEAL® 製品の導入により数千万円のコスト削減に取り組んでいます。

屋外蒸留エリアにはメンテナンスが行き届いていない旧式のポンプが11台保有しましたが、圧力計や圧力調整器が設置されておらず、日々の圧力管理が不十分でした。そのため吐出し圧力が 0.5 MPaG で、既存のメカニカルシールに対して過剰な差圧条件でポンプが運用されていることに気が付くことができない状態でした。

お客様は冬の外気温が低い期間は、月に約100万円をかけて、揚液に凍結防止剤としてグリコールを添加する必要がありました。その際、揚液中で水とグリコールが適切に混和されなければ、ポンプ内で凍結が発生するということが重大な問題となっていました。そしてついに、ポンプ内での凍結が発生してしまい、1週間にわたる稼働停止により、生産ロスおよび設備修理費用を合わせて1億円以上の損失を被ることになってしまいました。

これらの問題に対して AESSEAL は、お客様のポンプのメカニカルシールを DMSF™ ダブルカートリッジメカニカルシールにアップグレードすることを提案しました。さらに、タンクシステムについては、温度調整用のコイルを備えたAESSEAL® SW2™ 25Lにアップグレードしていただくこととなりました。

この新しいシールシステムは2022年9月に導入されて以降、現在まで問題なく稼働しています。タンクシステムは圧力が適切に設定されているため、ホースを使って供給タンクに水を補充する必要はありません。DMSF™ のポンピングリングはメカニカルシールとタンクとの間の流量を維持し、凍結しにくくしています。また、冬期は温度調整用コイルをタンク加熱用のヒーターとして使用することで、凍結による重大な損失リスクを大幅に低減することを期待されています。

お客様の声：「AESSEAL®アドバイザーの皆様のご支援に大変感謝しております。皆様と一緒に新しいシステムを立ち上げて導入することができ大変嬉しく思います。新しいシステムの成果がすでにはっきりと結果に現れています。」

「システムのアップグレードにより信頼性が大幅に向上」

業種:	トウモロコシの湿式製粉
製品:	DMSF™ および SW2™
用途:	グリコールポンプ
コスト削減:	生産ロスと修理費用による損失
参照番号:	TD3085312_JP

